

「ちばの系統豚」情報

2012年 2月

千葉県畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室

第49回試験研究成果発表会（養豚部門）の開催

千葉県養豚大会と合同開催です。

♪♪養豚の情報を交換しましょう♪♪

日時：2月22日（水）10時～13時

場所：印旛合同庁舎2階大会議室（佐倉市）

交通機関：会場駐車場に限りがありますので、車で来場の際は乗り合わせてのご参加または電車のご利用をお願いします。

JR佐倉駅より徒歩約15分 京成佐倉駅より徒歩約20分

成果発表会課題：

- 1 未利用資源の養豚用飼料への利用-規格外せんべいの利用- 畜総研 赤木友香
- 2 飼料用米(玄米)とエコフィードの配合割合の違いが肥育豚の発育および肉質に及ぼす影響 畜総研 新垣裕子
- 3 効率的な豚精子の保存方法の検討 畜総研 沼尾真人
- 4 捕獲されたイノシシの利用技術の検討 畜総研 新垣裕子
- 5 バイオベッド豚舎で発生したサルモネラ症 東部家畜保健衛生所衛生指導課 菅賢明
- 6 初産豚の授乳期における高蛋白質飼料の給与効果 畜総研 細野真司
- 7 豚(ランドレース種)の系統造成試験(第2世代) 畜総研 高橋圭二

詳しくは、[千葉県畜産総合研究センター](#)のホームページをご覧ください。

平成23年度千葉県養豚大会（主催：千葉県畜産協会：043-241-3851）

時間：13時30分～16時30分

講演内容：

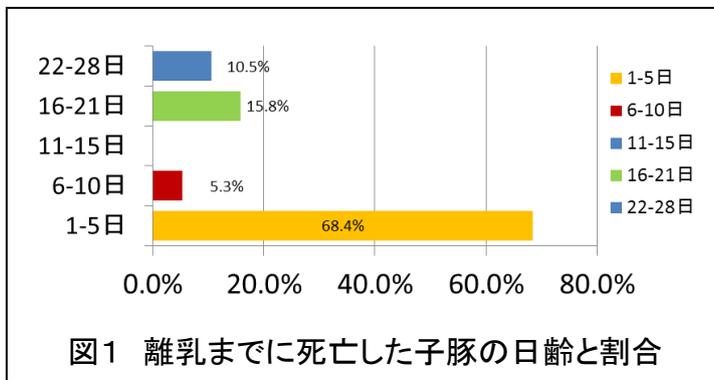
- 1 「今後のイオングループにおける国産豚肉の展望」
イオンリテール(株)・食品商品企画本部 畜産商品部 部長 石垣 良一 先生
- 2 「TPPの今後を睨んだ生産者組織の活動」
一般社団法人日本養豚協会 専務理事 倉本 寿夫 先生



ほ乳期間中の子豚の死亡について考える

デンマークでは、分娩後5日以内の生存産子数について調査するLP5という調査項目があります。これを基に子豚誕生後死亡の少ない母豚の改良を行っています。デンマーク全国農業食糧協議会年次報告2009によれば、ランドレース種の1腹当たりの産子数は、15.0頭でLP5は12.0頭となっています。つまり、3頭は5日以内に死亡してしまうということです。

それでは、現在改良中の系統造成豚ではどうでしょうか？2011年の3-5月に分娩した第2世代豚463頭について調べてみたのが図1です。母豚は46頭ですべて初産の豚です。



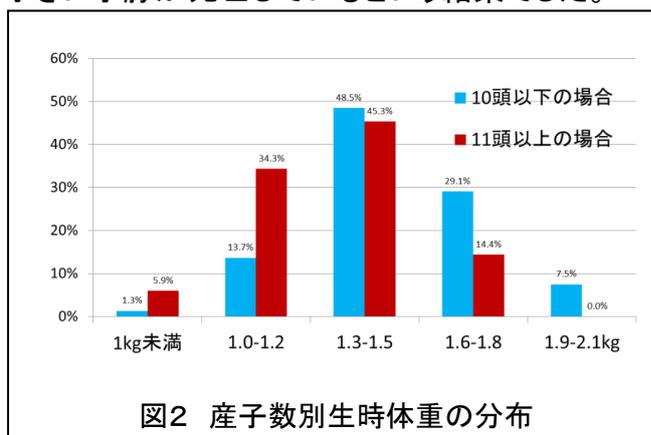
その結果、離乳までに合計19頭が死亡していました。5日以内では13頭と全体の68.4%が死亡していました。このように、産子数の差こそあれLP5という数値は繁殖性能を量る上で重要な指標であると言えます。では、どのような子豚が死亡しているのでしょうか？

日齢	1-5日	6-10日	11-15日	16-21日	22-28日	合計
頭数	13	1	0	3	2	19
平均体重kg	1.23	1.53	-	1.15	1.23	

これを生時体重からみたのが表1です。5日以内に死亡した子豚の平均体重は、1.23kgでした。群全体の生時体重の平均が1.44kgですから小さい豚であることがわかります。

また、生後16から21日目では1.15kg、生後22から28日目では1.23kgと生後6日から8日目までに死亡した1頭を除き生時体重の小さい子豚が死亡しているという結果でした。

では、産子数別に子豚の生時体重がどうようになっているかをみてみますと図2のようになります。これは、生存産子数が10頭以下のもの(青)と11頭以上のもの(赤)に分けてみたものです。やはり、産子数が多いと1kg未満や1~1.2kgの子豚割合が多くなり、1.9kg以上という子豚はいませんでした。



現在改良中の系統造成豚も生存産子数を増やすことに取り組んでいますので、今後生時体重が小さくなることが懸念されます。現状では、生時体重の小さい子豚の飼養管理の注意点を守りましょうと言うほかありません。ただ、今後は生時体重を大きくそろえるための改良や妊娠期の飼養管理方法の検討が求められます。

千葉県畜産総合研究センターの種雄豚に新たな豚が 2頭加わりました！ぜひご利用ください。

追加繫養種雄豚一覧表

	品種	性	子第	種第	生年月日	名号	父子第	母子第	生産地
1	W	雄	2387	—	H22.9.7	ポーソウダブル 10-19084-1129-2-4	19084	1129	当センター
2	W	雄	2395	—	H22.8.31	ポーソウダブル 10-143-15685-12-3	143	15685	当センター

1 大ヨークシャー種(ポウソウ W)

注文番号 2387



2 大ヨークシャー種(ポウソウ W)

注文番号 2395



受付時間 : 月曜日～金曜日 8:30～17:15

注: 翌日の宅配・当日受取は、16:00まで。

土日、祝祭日の配布は**宅配のみ**可能です。直近の平日に**事前に**申し込んでください。

申込方法 : 電話、FAXまたは、Eメール

申込先 : 千葉県畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室

TEL : 043-445-4511

FAX : 043-445-5447

Eメール : buta@mz.pref.chiba.lg.jp

受取方法 : 当センターでの受け渡し(8:30～17:15)

あるいは、宅配(送料は着払い)となります。